

研究課題名
卵巣癌・卵管癌・腹膜癌に対する myChoice 診断システムの施行状況と
治療に関する調査

1. 研究の対象

2020年7月1日から2024年6月30日に当科で初回治療を行った卵巣癌・卵管癌・腹膜癌の患者様。

2. 研究目的・方法

卵巣癌・卵管癌・腹膜癌ではBRCA1/2遺伝子の異常などの傷がついた遺伝子を修復する機能が欠けていること（相同修復組替え修復欠損）があります。相同修復組替え修復欠損を有する患者様では、オラパリブやニラパリブなどのPARP阻害薬が有効とされています。mychoice診断システムは、腫瘍組織におけるBRCA1/2遺伝子異常などの相同修復組替え修復欠損の状態を調べる検査で、「プラチナ剤感受性の相同組換え修復欠損を有する再発卵巣癌へのニラパリブ療法」と「相同組換え修復欠損を有する卵巣癌におけるベバシズマブを含む初回化学療法後のオラパリブ維持療法」に対するコンパニオン診断として保険診療で行えるようになり、当科でも行っています。この研究は当科におけるmyChoice診断システムの施行状況と、治療内容を調査し、今後の治療に役立てることを目的としています。

方法：カルテを用いて以下の情報を調査いたします。当院の研究者のみが利用し、発表の際は匿名化されます。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2025年6月30日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床情報（年齢、組織型、進行期等）、myChoice診断システム施行の有無と結果、myChoice診断システムに提出した検体の採取方法・腫瘍の部位と大きさ・腫瘍含有量・検査時期、遺伝カウンセリングの有無、BRCAAnalysis診断システム（生殖細胞系列BRCA1/2遺伝子検査）施行の有無と結果、CT・MRI所見、治療内容、治療経過等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

当院研究責任者：

新潟県立がんセンター新潟病院（婦人科）

当院研究責任者：（菊池 朗）

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111（大代表）